

第 9 回三番瀬評価委員会における意見

< 市川塩浜護岸改修事業に係わる平成 21 年度モニタリング計画(案)について >

項 目	意 見
1. 冬季生物調査に関して	<p>冬季の生物調査をやめるのはいいでしょう。</p> <p>但し、今年度夏季のように三番瀬に貧酸素が広がり、夏に生物群集に大きなダメージが発生した場合は、対応をお願いします。</p> <p>冬季には、大がかりな調査を行わなくても良いが、ある定点で写真をとるような工夫をしておいたらよいのではないか。</p> <p style="text-align: right;">(細川座長のまとめ)</p>
2. 緑化に関して	<p>特に意見なし(細川座長のまとめ)</p>
3. 置き砂に関して	<p>特に意見なし(細川座長のまとめ)</p>
4. 水鳥に関して	<p>提案のとおりでよい。専門家の方の目を通してどういうふうに考えたらよいかというところを把握するようにしてください。(細川座長のまとめ)</p>
5. 波浪流況調査に関して	<p>特有の地形のつくられ方等、もうちょっとメカニズムを整理してみ、波が元々小さいから構造物による影響は小さいのだと整理できるようであれば、実施しないでもよいでしょう。</p> <p>その場合でも、何か起きたときは外海での波の観測点から影響が類推できるような程度までのモデルの検証等を考慮してください。</p> <p style="text-align: right;">(細川座長のまとめ)</p>